

ウィズコロナにおける 多文化共生施策を問い直す

－ 1年間の取組みから見えてきた課題と展望－

市民活動と情報提供

NPO法人国際活動市民中心（CINGA）
コーディネーター 新居みどり

C I N G A と は ・ ・ ・

NPO法人 国際活動市民中心

Citizen 's Network for Global Activities ≪CINGA/シンガ≫

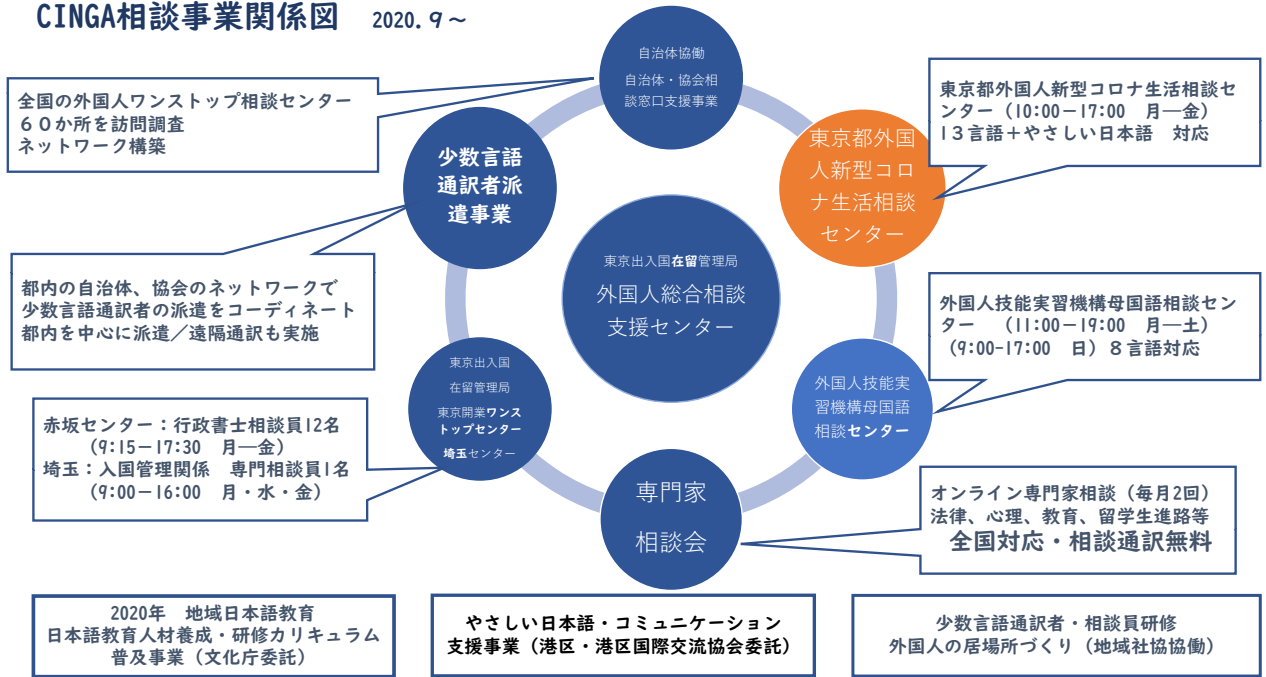
特徴：外国人の支援を行う専門家集団／中間支援組織

弁護士、行政書士、心の相談、労働相談、社会福祉士、社会保険労務士、通訳者、日本語教師、メディア関係者、協会職員などが専門性を活かして市民活動を行っています。

<http://www.cinga.or.jp/>



cinga相談事業関係図 2020.9～



対話のある情報提供

新型コロナウイルス感染症対策分科会 (第14回)

メッセージの受け手の気持ちや受け止め方を理解した上で情報発信し、その効果や影響を確認すること。

NPO 法人 CINGA

命を守ることばプロジェクト

新型コロナウイルス (COVID19) の影響を受けて、多くの外国人が困っています。相談や地域において、特に「ことば」で困っている人が多くいることがわかりました。わたしたち CINGA は、多様な専門家として、3つの取り組みをしています。そして、これらの3つの取り組みをウェブサイトで公開しています。ぜひ周りの外国人にご周知ください。

- 1 新型コロナ (COVID19) になった時のフローチャートの作成協力**
みんなの外国人ネットワークの MNA が「新型コロナ (COVID19) になった時の流れ」を作り直しました。新型コロナになったりどうなるのか、悩める方が多発してきています。CINGA はこの言語・翻訳に協力しました。フローチャートはウェブサイトで見ることができます。
- 2 命を守るための日本語プロジェクト**
日本語で新型コロナの症状を伝えることが大事です。そこで厚生労働省の「新型コロナ (COVID19) にかかったとき緊急な症状」を多言語にしました。また、外国人がこれらの症状の言葉を確認することができるように作成を行いました。このページで症状に関する単語のリストと説明を見ることができます。
- 3 大事なお知らせ周知プロジェクト**
日本語が苦手で、文字をお知らせがご自身の社会生活に支障をきたしています。外国人の中には、そのお知らせの件が人ごとかどうかわからない人もいます。対策の前に、簡単な手紙で緊急と急用件がわかるように相談協力しました。その翻訳した文を公開しています。また、必要に応じて翻訳支援していく予定です。

お問い合わせ先
特定非営利活動法人 国際活動市民中心 (CINGA)
〒101-0051 東京都千代田区五田 4-1-1 田舎吉番センタービル 6F
TEL 03-6261-6225 FAX (共有) 03-6261-6280 メールアドレス info@cinga.or.jp

このQRコードからも見ることができます

CINGAのHPで公開中!

新型コロナ陽性になった時の流れ

このフローチャートは、2021年2月現在の、東京都にある状況に基づいて作成しました。状況は日々変化するため、必ず最新の状況を確認してください。

病院や保健所・検査センターなどでPCR検査実施
自宅待機して療養の準備
病院や保健所・検査センターなどから検査結果 陽性判定 連絡
療養先の決定
自宅療養の場合
配食サービス
健康観察
発症日を0日目とし、10日間経過し、かつ症状軽快後7日間経過後
外出可能 (療養終了)
退所

ホテリ療養の場合
入院する場合
準備
自宅までお迎え
入院
退院
退所

●コロナ陽性診断後の入居・退所
●コロナに関する多言語情報提供 (日本語版あり)
●コロナに関する多言語情報提供 (英語版あり)

特定非営利活動法人 国際活動市民中心
CINGA Citizen's Network for Global Activities
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-3
神田古書センタービル6F
6F kandakoshocenter bil, 2-3 KandaJinbocho
Chiyoda-ku Tokyo, JAPAN
TEL 03-6261-6225 FAX (共有) 03-6261-6280
メールアドレス info@cinga.or.jp
<http://www.cinga.or.jp>